

# 平成30年度入学生用カリキュラムマップ

【文学研究科 日本語日本文学専攻 修士課程】

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号									
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目									
					1. 知識・理解			2. 技能・表現		3. 思考・判断		4. 態度・志向性		
1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2						
18MJPA1001	特別演習Ⅰ	1	学部教育の日本語日本文学に関する基礎的教養に磨きをかけるとともに、専門性をもって社会で活躍できる職業人としての資質を涵養する。幅広い専門的な知識を付与し、その専門性を社会的に活用する能力、実践力の育成を目指す。	専門研究としての方法論を学んだ上で、自らその研究を展開することができる。さらにそれを修士論文として論理的に表現する言語能力を身に付けている。	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	
18MJPA2001	特別演習Ⅱ	2	修士課程での1年間の学修・研究の成果にさらに磨きをかけ、専門性をもって社会で活躍できる職業人としての資質を涵養することを目的とする。	修士論文を完成させる。	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	
18MJPA9101	日本語学演習Ⅰ	—	日本語学の研究成果を理解し、言語を実際に分析し記述する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	文献の講読を通し、日本語学の研究成果について理解している。また、日本語を分析し、言語事実を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18MJPA9102	日本語学演習Ⅱ	—	日本語学の研究成果を理解し、言語を実際に分析し記述する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	文献の講読を通し、日本語学の研究成果について理解している。また、日本語を分析し、言語事実を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18MJPA9201	日本文学演習Ⅰ	—	日本文学の研究成果を理解し、作品を精緻に読解する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	日本文学の作品の講読を通し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18MJPA9202	日本文学演習Ⅱ	—	日本文学の研究成果を理解し、作品を精緻に読解する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	日本文学の作品の講読を通し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18MJPA9203	日本文学演習Ⅲ	—	日本文学の研究成果を理解し、作品を精緻に読解する専門的な力を身に付けるとともに、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	日本文学の作品の講読を通し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付けている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18MJPA9221	国語科教育演習	—	国語科教育学および関連研究領域の研究成果を精読し、理解する。同時に、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	国語科教育学に関する主要な議論を把握した上で、自身の研究を正しく位置づけている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					
18MJPA9111	日本語教育演習	—	日本語教育学および関連領域の研究成果を精読し、理解する。同時に、院生同士が発表・討論等を行い、互いの研究の質を高め合う。	日本語教育に関する主要な議論を把握した上で、自身の研究を正しく位置づけている。演習科目としての特質に基づき、研究者として必要なコミュニケーション能力を身に付けている。				◎	◎					

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号								
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目								
					1. 知識・理解		2. 技能・表現		3. 思考・判断		4. 態度・志向性		
1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	3-1	3-2	4-1	4-2					
18MJPA9103	日本語学研究Ⅰ	—	日本語に関する資料を収集・分析し、日本語学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	日本語学および関連領域に関する専門的な知識を身に付け、学習した研究方法によって個別の研究ができる。						◎	◎		
18MJPA9104	日本語学研究Ⅱ	—	日本語に関する資料を収集・分析し、日本語学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	日本語学および関連領域に関する専門的な知識を身に付け、学習した研究方法によって個別の研究ができる。						◎	◎		
18MJPA9204	日本文学研究Ⅰ	—	日本文学作品を講読し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	作品の講読を通し、日本文学の研究成果について理解している。また、日本文学を分析し、作品の特質を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。						◎	◎		
18MJPA9205	日本文学研究Ⅱ	—	日本文学作品を講読し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	作品の講読を通し、日本文学の研究成果について理解している。また、日本文学を分析し、作品の特質を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。						◎	◎		
18MJPA9206	日本文学研究Ⅲ	—	日本文学作品を講読し、日本文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	作品の講読を通し、日本文学の研究成果について理解している。また、日本文学を分析し、作品の特質を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。						◎	◎		
18MJPA9207	日本文学史研究	—	日本文学を通時的に研究し、日本文学史および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	日本文学を通時的に把握し、日本文学史の研究成果について理解している。それを踏まえて、日本文学の特質を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。		◎				◎			
18MJPA9222	国語科教育研究	—	国語科教育学および関連研究領域を対象とし、概念と理論をふまえた上で、教育実践について研究する。	国語科教育に関する主要な議論を把握している。またそれらが自身の修士論文研究テーマとどのように関連するかを理解し、研究を位置づけている。						◎			
18MJPA9211	漢文学研究	—	漢文学作品を講読し、漢文学および関連領域の専門的知識と研究方法を身に付ける。	作品の講読を通し、漢文学の研究成果について理解している。また、漢文学を分析し、作品の特質を客観的に捉える態度と研究成果を批判的に読む力を身に付けている。			◎			◎			
18MJPA9301	多文化理解研究	—	多文化理解に関する事例を研究し、日本語・日本文学研究上の視野を拡大する。	多文化理解の視点から、日本語・日本文学上の事象を観察し考察することができる。			◎			◎			
18MJPA9112	日本語教育研究	—	日本語教育学および関連領域を研究対象とし、概念と理論をふまえた上で、教育実践について研究する。	日本語教育学および関連領域に関する専門的な知識を身に付け、学習した研究方法によって個別の研究ができる。						◎	◎		